

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.6.16)

セキュリティプラットフォームに追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2017年2月

追加・改良点	製品名	詳細
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Adobe Acrobat Reader DC (2015.023.20056) に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV イントラネットオプション DWAオプション	IBM iNotes 9.0.1 FP7に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV トレーサオプション イントラネットオプション エンクリプションオプション DWAオプション	Vmware Horizon 6.0上のWindows10環境で、SeP機能が物理端末と同等に動作するようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【DePホワイトブラックリスト作成ツール/DePグランドメニュー】 SePクライアント上で、DePホワイトブラックリスト作成ツールおよびDePグランドメニューの起動を制限する設定ができるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【DePの履歴】 DeP履歴を出力しないアプリケーションの動作を、指定できるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【アプリケーション判定の強化】 ホワイトブラックリストおよびDeP履歴を出力しないアプリケーションリストに登録されたアプリケーションの会社名の判定に、デジタル署名の会社名のみを使用する設定ができるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【警告パネル】 警告パネルで「止める」または「続ける」だけを選択可能とする設定ができるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【DePホワイトブラックリスト作成ツール】 DePホワイトブラックリスト作成ツールで履歴を読み込む際に、デジタル署名が付与されているアプリケーションを「アプリホワイトリスト(予定)」とする設定ができるようになりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権は hummingheads 株式会社に帰属します。
 * hummingheads セキュリティプラットフォームは、 hummingheads 社の登録商標です。
 * Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。
 * その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。
 * 本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。
 * 本書の内容の一部・または全ての無断複製・転用・転載等は、特定の場合を除き、 hummingheads 社の著作権の侵害になります。
 * このレポートは2017年2月現在のものです。